



柴田町立船迫中学校

学校だより 第10号

平成30年9月4日

文責 教頭

そっ たく
啐 啄

啐は殻の中で雛が突つく音
啄は母鶏が殻を噛み破ること。
またと得難い良い時期を意味する。

地区駅伝大会ではみことな成績を残しました！！

8月31日（金）に行われた三地区駅伝大会。迫中は1・2年生主体の若いチームながら、女子Aチームが柴田郡3位，男子Aチームが柴田郡6位に入るなど，すばらしい活躍ぶりでした。今夏の猛暑に負けず，マネージャーたちの献身的な陰の支えもあり，補欠選手を含めチーム一丸となったこの結果をたたえたいと思います。よく頑張りました！！

駅伝男女各チームの結果とメンバー紹介



◎男子

Aチーム 前元寛太（区間賞3位）・辻侑希也・橋本悠月・本郷史竜・平岡陸斗・前田大河
[柴田郡6位]

Bチーム 佐々木智哉・林創太・細川稀史・鈴木琢磨・佐藤拓真・田中大翔 [柴田郡13位]
メンバー 佐藤快音・舟山昂我・八巻恭市・大沼斗夢

◎女子

Aチーム 石澤蘭・大坂ひなた（区間賞1位）・鈴木彩水・我妻ころろ・相澤真梨恵
[柴田郡3位]

Bチーム 新妻千穂・大宮星礼音・原田夢叶・佐藤琉菜・芦名葉月 [柴田郡13位]
メンバー 芦名美月・大沼蘭・大宮玲愛・戸村林愛

◎マネージャー 阿部旭葉・大内万由子・中塩真歩・田中拓海



駅伝チーム代表の感想を紹介します。

私が駅伝を通して大切だと思ったことがあります。それは、「応援の力」です。駅伝は団体戦なので、仲間がいます。仲間の応援で、苦しかったことを乗り越えることができました。自分でも頑張れたと思います。

2年生中心の駅伝大会でしたが、みんなで協力して、悔いのない最高の走りをして、みんなの力でゴールすることができました。

男子代表 2年 前田 大河

私は今回の駅伝大会を通して、「仲間」の大切さを感じました。毎日の練習はきつく、思うように足が動かない時もありましたが、一緒に走る仲間がいてくれたので、努力することができました。大会当日も、たくさんの仲間の応援のおかげで全力を出し、タイムを縮めることができたのだと思います。

お世話になったたくさんの先生方、毎日のご指導ありがとうございました。つらい事もありましたが、いつも励ましていただいていたので頑張ることができました。駅伝で体力面と精神面の成長ができましたと思います。本当にありがとうございました。

女子代表 2年 新妻 千穂

こちらもよく頑張りました。地区英語暗唱・弁論大会で大活躍！

8月30日（木）に行われた柴田地区英語暗唱・弁論大会では、3年生の吉田莉那さんが弁論の部で最優秀賞、同じく舟山昂我君が暗唱の部で参加賞をいただきました。二人とも夏休み中から練習に励み、素晴らしい発音と堂々とした態度で発表できました。また、吉田莉那さんは9月10日（月）に行われる大河原管内弁論大会に進みます。こちらでも頑張ってくださいね。

私は、始めは母国語以外の言語を話す、さらにスピーチをするなんて絶対に無理だと思っていました。しかし、夏休み中も熱心に指導して下さった長沼先生、マップ先生を始め、多くの方々にアドバイスをいただいたおかげで、当日はさほど緊張もせず、これまでの成果を十分に発揮することができました。また、このような体験のおかげで、英語に対する関心や意欲をさらに高めることができました。これからも英語弁論を通して感じたこと・学んだことを様々な活動に生かしていきたいです

3年 吉田 莉那

地区PTA交流会(ビニールバレー大会)では保護者・教員が活躍しました！

8月25日（土）に、船岡地区PTA交流会（ビニールバレーボール大会）が行われました。

迫中では、5回の練習を通して和やかな雰囲気とチームワークを身に付け、当日はA・B両チームとも素晴らしい戦いぶりでした。Aチームは予選を勝ち抜き、決勝トーナメントに進出しましたが、惜しくも準決勝で優勝チームに惜敗しました。Bチームも最後まで粘り強く戦い、最後の試合はフルセットの好ゲームでした。

中心となった保体・指導部の皆さん、参加された皆さんお疲れ様でした。楽しくできましたね。



迫中生の頑張りをご覧ください！

先日お渡ししたプリントの通り、9月13日（木）校内弁論大会の出場生徒、吹奏楽部演奏会の曲目が決まりましたのでお知らせします。ぜひお誘い合わせの上、練習の成果をご覧ください。

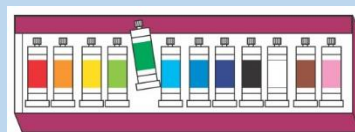
校内弁論大会出場生徒（発表順は未定。）

3年 伊東怜菜 岡田佳奈 佐藤快音 2年 原田夢叶 1年 本郷花音 鈴木陽雄

吹奏楽部演奏会曲目

「Sing Sing Sing」「ルパン三世のテーマ」「小さな恋の歌」他

おめでとう！！



第38回大河原地区児童生徒作品展（静物画を出品）

努力賞 3年 菅野直樹 佐藤舞 木村太一 2年 舟山元基 1年 菊地禾乃